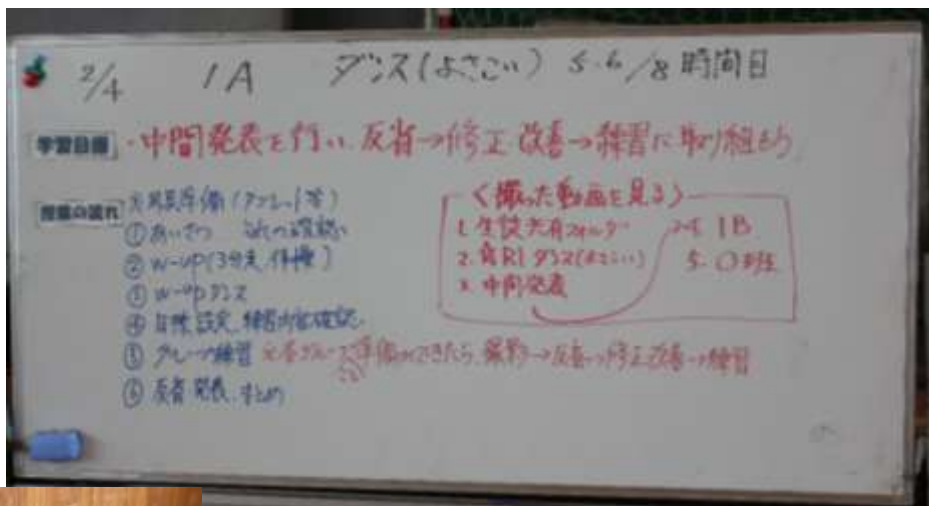


# タブレットを活用した授業実践

## 1年A組保健体育科

ダンスの単元で「よさこい」を行っています。この時間の学習目標は「中間発表を行い反省→修正・改善→練習に取り組み」で、練習のあと、中間発表を行い、その発表をタブレット端末で動画撮影し、自分たちのダンスの反省を行い、改善点を見つけ、修正し、よりよい「よさこい」を目指してさらに練習するという内容でした。

各グループには2台の



タブレット端末が練習用に配付され、模範演技の動画を流しながら練習を行っていました。

準備が整ったグループから、中間発表です。教師用タブレット 2台を使用し、一台はプロジェクタにつなぎ、模範演技を拡大して投影し、生徒が発表しながら参考にできるようにしていました。もう一台は、動画撮影用に

設置し生徒の中間発表を撮影していました。撮影した動画はSKYMENUの動画比較機能を使って、模範演技との比較を行っていました。

ビデオカメラで撮影して、自分たちの演技等を繰り返る授業は以前から行





われていましたが、その場ですぐに確認でき、自分たちの動きを見ながら修正を速やかに行うことができることが、タブレット端末の最大のメリットです。生徒たちは自分たちで、あるいは教師によって、撮影した動画をもとに「よさこい」がさらに良くなるよう練習に励んでいました。

